



さんつな通信

創刊号 2014年9月1日

発行元：
一般社団法人三陸ひとつなぎ自然学校
釜石市橋野町34-46-1
電話/FAX 0193-55-4630
発行責任者：代表理事 伊藤聰
編集人：ぱりー、みけねこ

はじめまして！三陸ひとつなぎ“自然学校”です！！

さんつなは、旧橋野保育所周辺と栗林第二仮設を拠点に、観光ツアーや、こどもキャンプ、ボランティア・インターンのコーディネートなど実施。釜石の魅力を発掘し、釜石内外に“釜石ファン”を増やすため活動をしています。さんつな通信は月1回発行、さんつなの活動や、知られざる地域の情報を発信していきたいと思っています。

8月の
さんつな

さんつなくらぶ 川遊びキャンプ

8/11～13

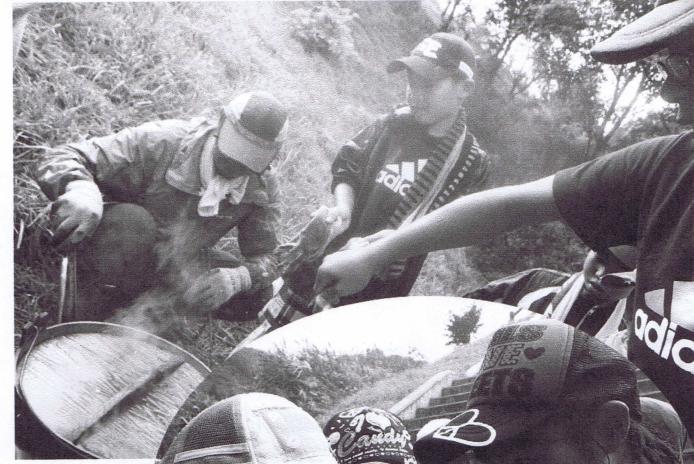


橋野町で川遊びを満喫！！

8月11～13日までの3日「川あそびキャンプ」を橋野町で行いました。

市内の小学3年生から5年生までの13人が参加したほか、講師の長谷川さんやボランティア、スタッフを合わせた総勢22名が、旧橋野保育所や園庭に張ったテントに寝泊まりしながら、夏のひとときを過ごしました。

2日目は、沢桧川中流部で川あそびに挑戦。子ども達は、ウェットスーツにライフジャケットを着用。水面に仰向けになり手足を広げ、木の葉のように流れ下る遊びを楽しみました。また、下流から上流の岩場まで泳ぎ渡り、今度は岩場から下流まで泳ぎ着く川渡りにも挑戦しました。



かまっこ
焼きをしたよ！



さんつな畑で収穫したじゃがいもを、横内川のママシタの滝で洗い、鍋で茹で上げました。アツアツの「おやつ」の味は格別！

さんつなボランティアさんの紹介

震災直後からボランティアさんの受け入れを行っています。8月は15名のボランティアさん、2名のインターン生が来てくれました。

兵庫県出身 和田愛さん(たいちゃん)

風が気持ち良く、自然がいっぱいの釜石、毎日楽しいです！8/7～9/1まで、いろいろなお手伝いをしました。



7月の
さんつな

スチューデント・ディプロマシー・プログラム

7/24~8/1

米国などから来た高校生8人が「復興・エネルギー・持続可能な生き方」をテーマに、7月24日~8月1日までの9日間、釜石市内で研修活動を行いました。これは、米国のNPO法人スチューデント・ディプロマシー・コアなどが企画したサマープログラムの一環で、さんつなは、昨年から釜石での受入れを行っています。

毎日様々なテーマの研修が行われ、さんつなが担当した「震災から学ぶ」では、根浜地区での被災状況や、避難生活の体験談を聞き、日頃の備えの大切さを学んでいました。また「橋野を知る」では、和山高原の風力発電施設や橋野高炉跡の現地視察、瀧澤神社奥の院へのウォーキング、ジャガイモ掘りを通じた地元農家との交流など、橋野の今に触れました。



9月の
さんつな

放課後子ども教室とは？

地域の子どもを対象に仮設住宅集会所や空き地、森にて勉強や遊びの場を提供。放課後の子どもの居場所づくりを行うとともに、保護者の方の一息つく時間を作ります。(15:00~17:30、カレンダーでは“こども”と表記)

月	火	水	木	金	土	日
1	2	3 地域つなぎ寺子屋@かだつて	4	5	6	7 コミもりワークショップ
8 こども@栗林	9	10	11 こども@田郷	12 こども@栗林	13	14 三陸ひとつなべキャンプ(~15日)
15	16	17	18 こども@田郷	19 こども@栗林	20	21
22 こども@栗林	23	24	25 こども@田郷	26 こども@栗林	ネクスト釜石 奥尻島発表会 @青葉ビル	
29 こども@田郷	30	10/1	2	3	4 さんつなくらぶ 秋の森遊びキャンプ	5

コミもりワークショップ 9/7(日)

根浜の宝来館周辺の森に、森と子どもたちをつなぐ仕掛けを作ります。今回は森の遊び場を作ります！

※次回11/7は野外キッチンを作ります



森と絵本フェス 9/28(日)10~15時

栗林の森(バス停「道々」そば)で、絵本の世界にひたりましょう！ 絵本に登場する料理や、親子ヨガ、絵本コーナーなど、親子で楽しめるイベントがたくさん！ 是非お越しください！

※事前申し込み不要。参加無料です。